JAL のエコノミークラスが 2 期連続で世界一に認定

～SKYTRAX「ワールド・エアライン・アワード」で高品質なサービスと感染症対策が評価されました～

2021 年 9 月 30 日
第　2 1 0 6 1　号

「ワールド・ベスト・エコノミークラス」
「ベスト・エコノミークラス・エアラインシート」

「COVID-19 エクセレンス・アワード」

JAL グループは世界中の航空ユーザーを対象に調査を行った結果で表彰する SKYTRAX 社(*1)の「ワールド・エアライン・アワード 2021」(*2)において、エコノミークラスの機内食やスタッフのサービスなどの総合評価で、世界で最も優れているエコノミークラスサービスとして、「ワールド・ベスト・エコノミークラス」を 2 期連続で受賞し、また世界で最も優れているエコノミークラスシートとして「ベスト・エコノミークラス・エアラインシート」も 4 期連続（5 回目）で受賞しました。

世界一と評価されたエコノミークラスでは、移動時間に＋αの価値をお届けするサービスを提供しており、「食事が楽しみで、JAL に乗りたい」、と言っていただけるよう、美味しいだけではなく、楽しくなる機内食を目指しています。2021 年 7 月にはタニタカフェとコラボレーションし、旅の健康をサポートする機内食「SKY Wellness Kitchen」の提供を開始しました。また、10 月 1 日からは「未来に残す機内食」をテーマに、美味しさに加え食品廃棄削減や食文化の継承などさまざまな視点でメニュー考案した「RED à table」を開始します。今後も、自由な発想で生まれるオリジナルメニューの開発にチャレンジし続けてまいります。

世界一に最も多く選出されている JAL のエコノミークラスシートは、すべてのお客さまに快適にお過ごしいただきたいという想いが込められています。

国際線では、ボーイング 777-300ER と一部のボーイング 787 や 767 において「JAL SKY WIDER」を導入しており、広々とした足元や快適な座り心地が導入以来多くのお客さまに高く評価されています。国内線では、2019 年 9 月よりエアバス A350、2019 年 10 月よりボーイング 787 を導入し、普通席にも個人画面と電源を装備しています。個人画面にてお楽しみいただける機内エンターテインメントや機内無料 Wi-Fi など、機内で充実した時間をお過ごしいただけるコンテンツを用意しています。

また、今年は商品・サービスの品質に加え、優れた新型コロナウイルス感染症対策を実施しているエアラインに贈られる「COVID-19 Excellence Award」が新設され、JAL の感染症対策が高く評価されました。SKYTRAX 社の「Covid-19 Safety Rating」での最高評価 5 スターと APEX の「Health Safety Powered by SimpliFlying Audit」での最高評価 Diamond に続き、3 つの認定を受けているのは、日本で唯一、世界でも JAL を含めて 7 社のみです。

以上の取り組みにより、総合ランキングの「エアライン・オブ・ザ・イヤー」でも前回の 11 位からベスト 5 に躍進しました。JAL グループは今後もすべてのお客さまに安全・安心はもちろん、さらに快適な空の旅をご提供すべく、徹底した感染症対策と商品・サービスの両面において妥協することなく高い品質を追求していきます。これからも世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社を目指します。

(*1) SKYTRAX 社：英国ロンドンに拠点を置く航空業界の格付け会社
(*2) ワールド・エアライン・アワード：SKYTRAX 社がオンライン上 100 か国以上、1,300 万人以上の航空利用者を対象に独自の調査を行い、集計した結果で発表されるアワード

以上